

「かさましこ登り窯プロジェクト」トークセッション

関東地方における主要な陶芸の産地「笠間焼」と「益子焼」について、作り手と売り手、研究者と共に考えるトークセッション。

モノが生まれる際には、土地と材料の他に、作る人と使う人、鑑賞する人、そして売る人、どれも不可欠であり、両産地においても複雑に絡み合っています。それらを紐解きながら考える時間をご来場の皆様と共有できたらと思います。

第1部 ー 「益子焼と笠間焼、それぞれの歩み」



話し手

岩下祥子（国士館大学講師）

岩井基生（茨城県陶芸美術館学芸員）

磯詩子（益子陶芸美術館学芸員）

第2部 ー 「笠間焼と益子焼、売り手・買い手からの期待」



話し手

笛目亮太郎（TRUNK）

及川卓也（STARNET）

仁平透（pejite）

聞き手

岩見遙佳（陶芸家）

司会 中山久美（民芸店ましこ / 益子町観光協会副会長）

令和7年12月7日(日)

13:00開場／13:30開始（16:00終了予定）

会場／STARNET ZONE

〒321-4217 栃木県芳賀郡益子町益子3278-1



お問合せは
Instagramの
DMまで



助成／令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業）

主催／かさましこ登り窯プロジェクト実行委員会（益子町観光協会・益子焼協同組合・笠間観光協会・笠間焼協同組合・益子陶芸美術館・栃木県民藝協会）

かさましこ日本遺産活性化協議会

協力／公益財団法人濱田庄司益子参考館・STARNET

後援／益子町・笠間市・益子町教育委員会・笠間市教育委員会・益子町商工会・茨城県陶芸美術館・とちぎテレビ・栃木放送・エフエム栃木・下野新聞社・

朝日新聞宇都宮総局・毎日新聞宇都宮支局・読売新聞宇都宮支局・東京新聞宇都宮支局・茨城新聞社